



令和6年1月25日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和6年1月25日(木)午前3時頃、海上自衛隊は、種子島(鹿児島県)の東約70kmの海域において、同海域を北進する中国海軍ルーヤンII級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「151」)及びジャンカイII級フリゲート1隻(艦番号「549」)の計2隻を確認した。

その後、これらの艦艇が大隅海峡を西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、16日(火)に沖縄本島と宮古島(沖縄県)との間の海域を南進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第1航空群所属「P-1」(鹿屋)により、警戒監視・情報収集を行った。

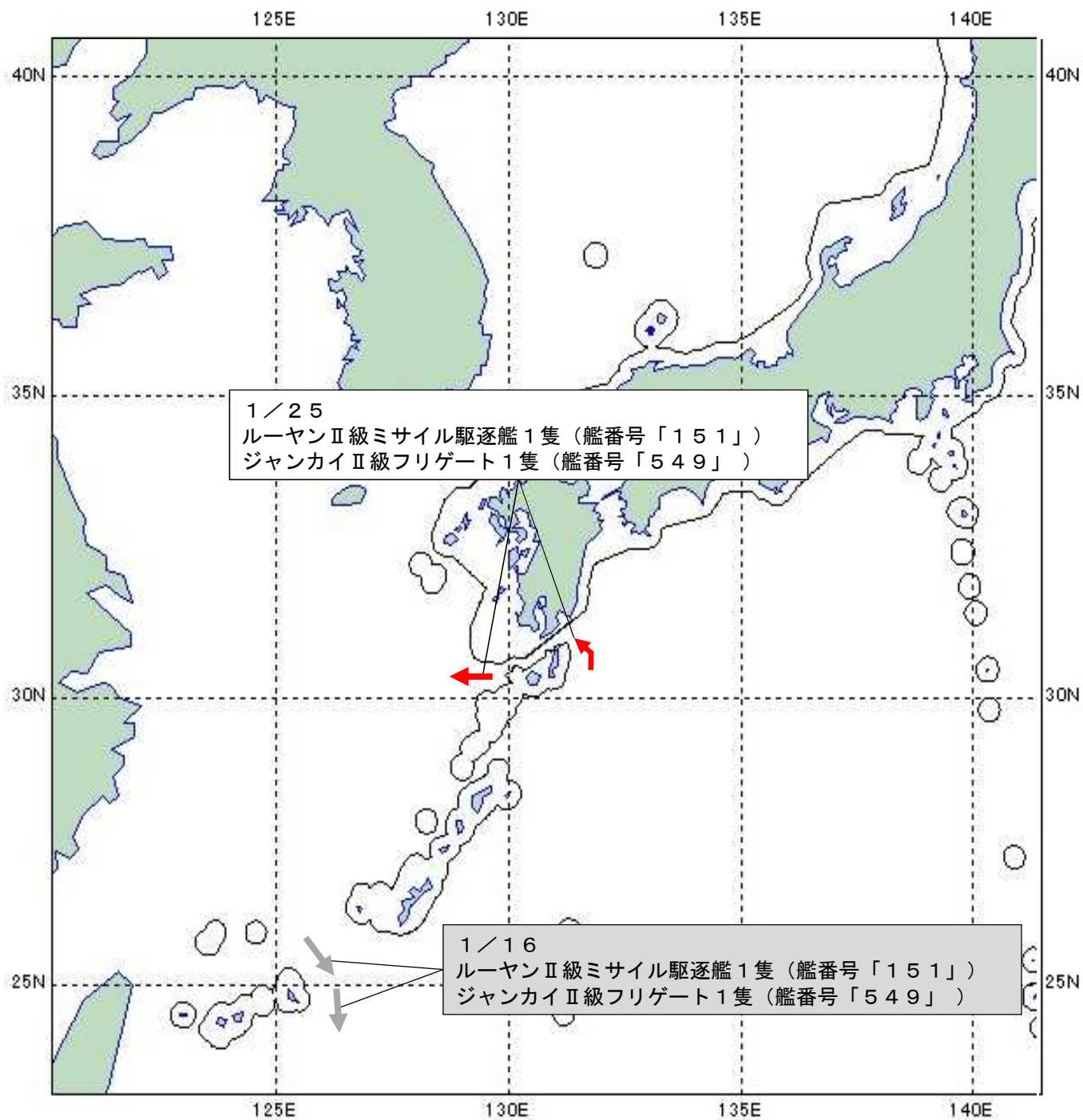
ルーヤンⅡ級ミサイル駆逐艦（艦番号「151」）





ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「549」）




行動概要



 : 中国海軍艦艇

 : 今回公表

 : 既公表